

第 36 回全日本実業団都市対抗ボウリング選手権大会

開催要項

- 主催 公益財団法人全日本ボウリング協会
後援 公益財団法人東京都体育協会（予定）
主管運営 全日本実業団ボウリング連合 ・ 東京都ボウリング連盟
開催日 平成 31 年 2 月 1 日（金）～ 3 日（日）
競技会場 東大和グランドボウル（JBC 公認競技場 No. 113-112）
〒207-0022 東京都東大和市桜が丘 1-1330-19 TEL:042-516-1556 FAX:042-516-1557
競技種目 4 人チーム戦（男女混合可）
競技方式 レギュラー方式の競技はデュアルレーン方式（アメリカ方式）、
ベーカー方式の競技はシングルレーン方式（ヨーロッパ方式）で実施する。
競技方法 【予選】レギュラー方式 9 ゲーム（3 ゲームごとにレーン移動）の競技を行い、チーム合計
36 ゲームの得点上位より、24 チームを決勝出場チームとする。
【決勝】12 チームずつ A・B グループに分け、グループごとにベーカー方式にてラウンドロ
ビン方式（総当り戦）の 1 ゲームマッチを行う。勝ポイント（勝利チームに 20 ポ
イント）、同得点ポイント（両チームに 10 ポイント）を加えた 11 ゲームの合計得
点により、各グループの順位を決定する。さらに A・B グループの同順位同士が 2
ゲームのポジションマッチを行い、13 ゲームの合計得点により最終順位を決定す
る。

ハンディキャップ レギュラー方式において 1 ゲームにつき次のハンディキャップを与える。
年齢基準は平成 30 年 4 月 1 日現在の満年齢とする。

	49 歳以下	50 歳～59 歳	60 歳～69 歳	70 歳～74 歳	75 歳～79 歳	80 歳以上
男子	0	5	10	15	20	25
女子	15	20	25	30	35	40

以降、5 歳増すごとに 5 点を加算する。

- 競技規程 JBC 選手権競技会規程ならびに JBC ボウリング競技規則を適用する。
同位の裁定 予選・決勝において同位が生じた場合、第 133 条に基づき裁定する。
ただし、決勝ポジションマッチ後に 1 位と 2 位が同点の場合、各チーム 2 名の競技者による
9・10 フレーム（ベーカー方式）の決定戦により順位を決定する。
- 参加資格 (1) 平成 30 年度の JBC 実業団会員で、各連盟から選出されたチームとする。
(2) 同一実業団でチームを編成すること。
(3) 各チームに 1 名の補欠選手登録を認める。補欠選手の交代は、レギュラー方式ではシリ
ーズごとに交代することができる。ベーカー方式では 1 ゲームごとに交代することがで
きる（投球順序についても 1 ゲームごとに変更できるが投球順序を明示すること）。
(4) 各都市を代表するチームであること（基本的には各都市から 1 チームの参加とする）。
(5) 割当に余裕があった場合、同一都市の同一実業団から 2 チームの参加も認める。
(6) 同一実業団に 20 名以上の登録がある場合、2 チームの参加も認める。
(7) 1 都市・郡・区に 10 実業団以上の登録がある場合、2 チームの参加も認める。

- 褒 賞 チーム優勝～第6位
チームハイゲーム賞・ハイシリーズ賞（予選9ゲームを対象、ハンディキャップ込み）
個人ハイゲーム賞・ハイシリーズ賞（予選9ゲームを対象、スクラッチ）
ベーカー方式チームハイゲーム賞（決勝を対象）
参加賞（参加者全員に贈る）
- 施設使用料 1チーム48,000円（1名12,000円）
※決勝費は施設使用料に含む
- 申込方法 各都道府県にて取りまとめの上、所定の参加申込用紙に必要事項を記入し、施設使用料を添えて、期日までに下記申込先へ申し込むこと。（E-Mail提出にご協力ください）
- 申込先 東京都ボウリング連盟
〒190-0022 東京都立川市錦町6-23-18 コーポ73 12号室
TEL:042-595-9208 FAX:042-595-9209 E-Mail: office@tokyo-bowling.com
- 申込締切 平成30年12月25日（火）必着
- 送金先 別紙送金明細書参照のこと。
- 送金締切 平成31年1月8日（火）厳守
- 注意事項 (1) 納入された施設使用料は、送金締切日以降返金しない。また、自然災害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。
(2) 公認ゲーム消化証明は、各団体の責任において確認すること。
(3) ボールについて
● 参加選手は、会場に持ち込んだ全てのボールを競技開始前に登録すること。
登録料として、2個目から1個につき500円を納めること。
また、5個目からは特別保管料として1個につき1,000円を追加徴収する。
ボールの追加登録は原則として認めない。
● 会場内へのボールの持ち込みは4個以内に自粛すること。
● 未検査ボール、ボール検査合格証不携帯の場合は、競技開始前に検査を受けること。
この場合の検査料は1個500円（硬度検査のみは200円）とし、大会期間中のみ有効のボール検査合格証を発行する。
● 競技中に参加全選手の中から無作為にボール検査を実施する。シフト終了後、主管役員により指名された選手は速やかにボール検査に協力すること。登録していないボールを会場へ持ち込んだ場合、それまでの記録は全て無効とする。
(4) 会員証不携帯の場合、今大会のみ有効の臨時会員証を発行する。申請書に必要事項を記入し、300円の発行手数料を添えて申請すること。
(5) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。